

# 核保有5カ国が共同声明

## 禁止条約触れず 反核団体は批判

【ワシントン＝島田峰隆】

声明は同時に「核兵器が

米国、英国、フランス、中国、ロシアの5つの核保有

存在する限りは、その役割

は防衛目的であり、侵略を

は「核兵器国間の

戦争回避と戦略的リスクの

抑止し、戦争を防ぐための

整減が最も重要な責務だ」

ものだと確認した」と保有

と確認する共同声明を発表

し、「不拡散、軍縮、軍備管

理に関する2国間や多国間

の合意や約束を守る重要性

はおらず、決してたたかっ

てはならないことを確認す

る」と強調。核兵器禁止条

約について触れておらず、

反核団体からみ、保有国が

交渉を行ったとした第6条を

核軍拡を依然として続けて

含めて、条約上の義務を守

ることに批判の声が上が

る」ことを表明しました。

共同声明は「核兵器の正

式な認可なしの使用や意図

しない使用」を防ぐ国内政

策を維持、強化するとして

また「軍事衝突の回避に

向けた2国間や多国間の外

交アプローチを続けてい

く」と表明。「相互に尊重

し、お互いの安全保障上の

利益と懸念を認めながら、

核不拡散条約（NPT）

建設的な対話を追求する」

としました。

4日からユーヨークで

開かれる予定だったNPT

再検討会議に合わせて準備

されたものとみられます。

→関連の面

# 核に予算つき込むな 保有国は言行一致を

核5カ国共同声明 専門家が批判

【福井・山口】高峰  
峰隆【核保有5カ国の  
共同声明について、米  
国の「平和・軍縮・共  
同」】

通安全保障キャンペー  
ン」のジョゼフ・ガーネン

◎核保有国共同声明のボイント

一、核保有国間の戦争回避と戦略的リスク軽

減が最大の責務

一、核戦争に勝者はなく、決してたたかって  
はならない

一、核兵器は戦争回避と侵略の抑止、戦争回  
避に限定

一、核兵器のさらなる拡散を回避

一、核不拡散条約（NPT）を順守

一、「核なき世界」に向けた環境について協  
力

一、軍事衝突や相互信頼の構築、軍拡競争回  
避のための対話を引き続き模索（ワシントン＝時  
事）



ダリル・キンボ  
ル氏（本人のジ  
ッターカード）



ハーバード大学 本紙に  
書をつき込むことを禁  
すやめるべきだ」と指  
摘しました。また「核  
武器強化に多額の予  
算を費していられない  
戦争の回避を本当に真  
摺り切らなければなら  
ない」と強調しました。

不拡散条約（NPT）  
で義務付けられている  
交渉を始めたべきだ  
と述べました。ガーン氏は「人類  
の未来を守るために、核  
兵器と気候危機がもたらすあらゆる取り組みを  
しなければならない」と強調しました。

米シンクタンク「軍  
備管理協会」のダリル  
・キンボール会長は3

月、シティスター（米  
中対立などが深まるな  
かでの「歓迎すべき風  
景」だと述べまし  
た。一方で5カ国の核  
抑止力への依存や核兵  
器増強の動きを批判  
しつつ、「行動を一致させ  
なければならぬ」「  
問題は核保有国がそ  
れぞれ抑止戦略を推進  
していることである」  
と述べました。

「核保有国は（其  
は程度はあればまでも）  
撤廃に向けた交渉の義  
務についても、5カ国  
は程度はあればまでも  
核弾頭の近代化を進め  
ていると批判。「彼ら  
は義務を実践している  
とは主張できな」「と  
指摘し、「5カ国は（其  
は程度はあればまでも）  
核保有国間の共同声明  
を最後までやり通さ  
ねばならない」と述べ  
ました。

核保有国間の共同声明  
は、3月27日第1回締約  
国会議が開かれる核兵器  
禁止条約とは言及しま  
せん。同条約は

日本現在で86カ国が署  
名、59カ国が批准して  
います。